

かすみがうら 市議会だより

目次 CONTENTS

P2-3 第1回臨時会、9月定例会提出議案

P4-5 議案質疑

P6-7 委員会活動

P8-9 特集

P10-13 一般質問

P14 コラム

No.55



▲マツバギク(坂)

第1回臨時会・9月定例会提出議案

平成30年第1回臨時会議案等議決結果一覧

平成30年第1回臨時会が、7月30日に開催され、議案1件を慎重審査しました。

※賛成は○・反対は◆・不在は／で記載

中根議員は議長職のため、特別多数議決以外の議案については本会議での表決（賛成・反対の意思表示）権はありません

議案番号	氏名 件名	久松	櫻井	設楽	来栖	川村	岡崎	田谷	古橋	小松	加固	佐藤	中根	鈴木	小座野	矢口	藤井	議決結果
		公生	繁行	健夫	丈治	成二	勉	文子	智樹	誠	豊治	文雄	光男	良道	定信	龍人	裕一	
47	平成30年度かすみがうら市一般会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

平成30年第3回定例会議案等議決結果一覧

平成30年第3回定例会が、9月4日から9月19日までの16日間の会期で開催されました。今定例会では、諮問案件1件、報告案件2件、意見書1件、委員会発議案件1件、歳入歳出予算の総額にそれぞれ70,257千円を追加し歳入歳出予算の総額を16,829,053千円とする平成30年度一般会計補正予算など、議案5件、同意2件を慎重審議し、いずれの議案も可決となり、請願1件を採択、2件を趣旨採択としました。平成29年度歳入歳出決算に関する議案は決算審査特別委員会に付託し、閉会中の審査となりました。また、9月5日から7日の3日間において一般質問（後頁P10～13）を行いました。

※賛成は○・反対は◆・不在は／で記載

中根議員は議長職のため、特別多数議決以外の議案については本会議での表決（賛成・反対の意思表示）権はありません

議案番号	氏名 件名	久松	櫻井	設楽	来栖	川村	岡崎	田谷	古橋	小松	加固	佐藤	中根	鈴木	小座野	矢口	藤井	議決結果
		公生	繁行	健夫	丈治	成二	勉	文子	智樹	誠	豊治	文雄	光男	良道	定信	龍人	裕一	
48	平成30年度かすみがうら市一般会計補正予算（第4号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◆	○	○	／	○	○	原案可決
49	平成30年度かすみがうら市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	原案可決
50	平成30年度かすみがうら市下水道事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	原案可決
51	平成30年度かすみがうら市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	原案可決
52	防災行政無線デジタル同報系統合システム整備工事（Ⅱ期）請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◆	○	○	／	○	○	原案可決

(前ページからのつづき)

議案番号	氏 名 件 名	久松	櫻井	設楽	来栖	川村	岡崎	田谷	古橋	小松崎	加固	佐藤	中根	鈴木	小座野	矢口	藤井	議決結果
		公生	繁行	健夫	丈治	成二	勉	文子	智樹	誠	豊治	文雄	光男	良道	定信	龍人	裕一	
53	平成29年度かすみがうら市一般会計歳入歳出決算の認定について																	——
54	平成29年度かすみがうら市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について																	
55	平成29年度かすみがうら市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	決算審査特別委員会に付託し、閉会中審査																
56	平成29年度かすみがうら市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について																	
57	平成29年度かすみがうら市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について																	
58	平成29年度かすみがうら市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について																	
59	平成29年度かすみがうら市水道事業会計決算の認定について																	
60	かすみがうら市教育委員会委員の任命について【宍倉 田澤 高保】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	/	○	○	同 意
61	かすみがうら市監査委員の選任について【大和田 古川 誠一】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	/	/	○	同 意

【請願】

2	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	/	○	○	採 択
3	政府・国会に核兵器禁止条約の署名・批准を要請する書採択を求める請願（趣旨採択）	○	○	◆	○	○	○	○	○	○	○	◆	—	○	/	○	○	趣旨採択
4	日本原電・東海第二原発の廃炉を要請する書採択を求める請願（趣旨採択）	○	○	◆	○	○	○	○	○	○	○	◆	—	○	/	◆	◆	趣旨採択

【委員会発議】

1	ニセ電話詐欺撲滅宣言に関する決議(案)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	/	○	○	原案可決
---	---------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	------

【意見書】

2	教職員定数改善及び義務教育費国庫負担制度堅持に係る意見書（案）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	/	○	○	原案可決
---	---------------------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	------

【諮問案件】

2	人権擁護委員の候補者の推薦について【稲吉 桶 栄子】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	/	○	○	適 任
---	----------------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	-----

【報告案件】

5	平成29年度かすみがうら市財政健全化判断比率及び資金不足比率について																	
6	専決処分事項の報告について〈損害賠償の額の決定及び和解〉																	

平成30年 第1回臨時会における主な議案質疑

(9月10日開催)

議案第47号

平成30年度かすみがうら市一般会計補正予算(第3号)

【議案の概要】

歳入歳出予算の総額にそれぞれ698万9000円を追加し、総額を167億5879万6000円とするものです。シティプロモーション事業、歩崎公園管理運営事業などを計上するものです。

Q シティプロモーション事業548万9000円の内容は

A 市の公式キャラクターの公募費用、キャラクター活用に係るデザインガイドラインの策定費用、キャラクター紹介ホームページの構築費用、キャラクターの普及啓発キャンペーンの企画・運営費用。また、ノベルティグッズの作成などを行うものです。



▲市公式キャラクター募集のインターネットホームページ



▲改築工事中のトイレ(歩崎公園)

Q 歩崎公園トイレ改築工事監理業務委託に150万円計上されているが市役所職員ではできないのか

A 専門的な職員がいないこともありますが、国からの補助金を受けらるうで、工事内容に特殊性もあり、工事監理業務委託の必要性を国から指摘されていることから予算計上するものです。

平成30年 第3回定例会

議案審査特別委員会における主な議案質疑

(9月10日開催)

議案審査特別委員会は15名の委員で構成

議案第48号

平成30年度かすみがうら市一般会計補正予算(第4号)

【議案の概要】

歳入歳出予算の総額に7025万7000円を追加し、総額を168億2905万3000円とするものです。主なものとして生活保護総務事業国庫補助金返還、霞台厚生施設組合負担金などを計上するものです。

Q 地域安全対策事業での備品購入費170万円の内容は

A 犯罪が起こりにくい安全・安心のまちづくりを推進するため、防犯カメラを下稲吉中学校地区に2箇所追加設置するものです。



▲防犯カメラ(新治地内)

議案第50号

平成30年度かすみがうら市下水道事業特別会計補正予算（第1号）

【議案の概要】

歳入歳出予算の総額に2860万円を追加し、総額を10億8310万円とするもので、主に管路点検やマンホール設置工事費、下水道接続支援事業費補助金などを計上するものです。

Q 下水道接続支援事業費補助金430万円の内容は

A 県事業で森林湖沼環境税を活用した下水道接続支援事業補助制度の拡充に伴い、新たに下水道に接続される方への補助金などを計上するものです。

請願第3号

政府・国会に核兵器禁止条約の署名・批准を要請する書採択を求める請願

【請願の概要】

「核兵器の開発、実験、製造、備蓄、移譲、使用及び威嚇としての使用の禁止ならびにその廃絶に関する条約」に日本政府が署名することを要請する書をかすみがうら市議会で採択及び国に提出することを求めるものです。

本会議で行われた請願第3号を趣旨採択することに対する主な討論

（趣旨採択に）賛 成	（趣旨採択に）反 対
かつて日本は核兵器廃絶決議案などの核軍縮に関する条約に賛成している。核保有国を含む世界諸外国との信頼関係を踏まえ、一方的に賛同することは核保有国との溝を広げ、国は唯一の被爆国として判断をしていると理解するため趣旨採択に賛成。	核兵器の開発、実験、製造、備蓄、移譲、使用及び威嚇としての使用の禁止ならびにその廃絶に関する条約に日本政府が署名し国会に要請することを求めるもので、政府に要請書を提出しなければ意味がなく、採択とすることを求めて趣旨採択に反対。

請願第4号

日本原電・東海第二原発の廃炉を要請する書採択を求める請願

【請願の概要】

日本原子力発電株式会社に対する「東海第二原子力発電所の廃炉を求める要請書」をかすみがうら市議会で採択し提出することを求めるものです。

本会議、議案審査特別委員会で行われた請願第4号を趣旨採択することに対する主な討論

（趣旨採択に）賛 成	（趣旨採択に）反 対
- 議会が一民間企業に対して直接働きかけるという行為に疑問を感じるため趣旨採択に賛成。 - 請願の根拠となる本市の非核脱原発平和都市宣言は、当時の市長の判断であり、議会で議論して議決されたものではなく、多くの市民の意見として判断するには根拠に疑問があるため委員長報告のとおり趣旨採択とすることに賛成。 - 火力発電は地球環境にやさしくなく、また原子力技術とそれに係る貴重な人材を大切にしなければならないと考えるため趣旨採択に賛成。	東海第二原子力発電所は原子力災害事故が起きる危険性、核のごみの問題があり廃炉が必要と考える。趣旨採択では日本原子力発電株式会社に要請書を提出しないことになるため反対。

※趣旨採択とは…願意は妥当であるが、実現性の面で確信が持てないといった場合、不採択とすることもできないとしてとられる請願に対する決定の方法。

総務委員会

○閉会中に行われた委員会

8月22日開催の調査内容

- サイクリングプログラムを核とした地域活性化DMO推進事業について
- 自治体クラウドについて
- 通学定期券購入費助成事業について
- 図柄入り土浦ナンバープレートの交付について



▲説明を受ける委員（千代田庁舎委員会室）

10月11日開催の調査内容

視察研修

- 自治体クラウド化の取り組み状況の調査
【株式会社TKC
インターネットサービスセンター】

自治体クラウドの推進を目的にクラウド化がもたらすコスト削減・業務の効率化・業務継続性の確保等に寄与する取り組み状況を調査しました。



▲株式会社TKCインターネットサービスセンター前にて

10月18日開催の調査内容

●廃校施設の活用を進捗状況について



▲説明を受ける委員（千代田庁舎委員会室）

産業建設委員会

○閉会中に行われた委員会

10月17日開催の調査内容

視察研修

- 野生鳥獣解体処理施設の運営について
【千葉県大多喜町】
- 野生鳥獣による被害と対策について
【千葉県市原市】

平成30年7月に発生した西日本豪雨災害により中止となった有害鳥獣に関する視察を実施。イノシシなどの有害鳥獣対策について、他市の鳥獣被害対策事例を調査するため、千葉県大多喜町の解体処理施設、千葉県市原市の取り組みを調査しました。



▲野生鳥獣解体施設を視察する委員（千葉県大多喜町）



▲野生鳥獣の対策について研修する委員（千葉県市原市）

文教厚生委員会

○閉会中に行われた委員会

8月31日開催の調査内容

- かすみがうら農場について
- 世界湖沼会議の対応について
- 放課後児童クラブの所管部署について
- 放課後児童クラブと学校の連携、情報共有について
- 千代田中学校区統合小学校整備基本計画策定委員会について
- 学校の熱中症対策について



▲説明を受ける委員（千代田庁舎委員会室）

○委員会付託案件等の審査

9月7日開催の調査内容

●請願第2号

教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願について

●ニセ電話詐欺撲滅宣言について
多発するニセ電話詐欺被害について、文教厚生委員会で調査し、本会議に決議案を提出しました。※詳細は9ページ



▲ニセ電話詐欺撲滅宣言都市のぼり旗（千代田庁舎）

○閉会中に行われた委員会

9月28日開催の調査内容

●小中学校給食費無料化について

●いきいき茨城ゆめ国体2019の対応について



▲説明を受ける委員（千代田庁舎委員会室）



▲茨城ゆめ国体ペタンク・プレ大会の様子（わかぐり運動公園）

教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度 堅持のための政府予算に係る意見書を国に送付

～学校教職員の人材確保と教育予算の国庫負担確保を求め～

（請願第2号教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願が全会一致で採択され、衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、文部科学大臣に市議会から意見書を送付しました。）



教職員定数改善及び義務教育費国庫 負担制度堅持に係る意見書

学校現場における課題が複雑化・困難化する中で子どもたちのゆたかな学びを実現するためには、教材研究や授業準備の時間を十分に確保することが不可欠です。そのためには教職員定数改善などの施策が最重要課題となっています。特に小学校においては、18年度から新学習指導要領の移行期間に入り、外国語教育実施のため授業時数の調整など対応に苦慮する状況となっています。明日の日本を担う子どもたちを育む学校現場において、教職員が人間らしい働き方ができるための長時間労働是正が必要であり、そのための教職員定数改善は欠かせません。

義務教育費国庫負担制度については、「三位一体改革」の中で国庫負担率が2分の1から3分の1に引き下げられました。いくつかの自治体においては、厳しい財政状況の中、独自財源による定数措置が行われていますが、地方自治体の財政を圧迫しています。国の施策として財源保障をし、子どもたちが全国どこに住んでいても、一定水準の教育を受けられることが憲法上の要請です。ゆたかな子どもの学びを保障するための条件整備は不可欠です。

よって、国会及び政府におかれては、地方教育行政の実情を十分に認識され、地方自治体が計画的に教育行政を進めることができるようにするために、下記の措置を講じられるよう強く要請します。

記

1. 計画的な教職員定数改善により少人数学級を推進すること。
2. 教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、義務教育費国庫負担制度を堅持すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出いたします。

ニセ電話詐欺撲滅宣言

に関する決議（案）を可決

土浦警察署より依頼があり文教厚生委員会で審議をしましたニセ電話詐欺撲滅宣言に関する決議（案）が第3回定例会最終日に本会議に提出され全会一致で可決されました。



▲かすみがうら市で50台貸し出し中の自動通話録音装置

ニセ電話詐欺撲滅宣言に関する決議

かすみがうら市では『安心で安全なまちづくり』の実現に向け、官民一体となり、様々な活動に取り組んできておりますが、ニセ電話詐欺による被害が後を絶たず、高齢者をはじめとした多くの市民が被害にあっております。

人々の不安につけこみ、人と社会の信頼関係を逆手に取るなどして財産を奪う極めて卑劣な犯罪を、これ以上許すわけにはいきません。

ニセ電話詐欺は、一部の不注意な人が被害に遭っているものではありません。

次々に考え出される巧妙な手口により、誰もが騙される危険があると考え、私たち一人ひとりが心の備えをしておくことが大切です。

犯罪者は、あなたの子や孫、会社員、行政職員等になりすまし、巧みに現金を請求してきます。

「お金を送って」「お金を渡して」「お金を返します」等の言葉には十分注意し、絶対に一人で判断せず、振り込みや送金をする前に、家族、警察、相談窓口を確認することが大切です。

私たちは、市民の皆様に対し、ニセ電話詐欺への警戒と十分な対策を求めるとともに、市民を被害から守るため、警察署及び各種金融機関並びに関係機関・団体と連携を図り、被害の根絶を目指すため、かすみがうら市を「ニセ電話詐欺撲滅都市」とすることを宣言する。

以上、決議する。

平成30年9月19日

茨城県かすみがうら市議会

一般質問

川村 成二 議員



Q 学校における働き方改革の取り組みについて伺う

A 業務改善に向けた取り組み方針の策定を検討してまいります

Q 教職員に対する働き方改革については、過重な労働負荷があるとの声は聞かれるものの、具体的な対策が現場任せになっている傾向にある。学校における働き方改革の今後の取り組みについて、教育委員会の対応と具体的な方策を伺う。

A 教育長 学校における教職員の長時間勤務の問題は喫緊の課題と捉えており、現場における業務改善に向けた取り組み方針の策定を検討してまいります。また、働き方改革に有効と考えられるICT機器の利用に係る調査検討もしたいと考えております。

Q 環境を損なわず持続可能性のある社会の構築を目的に、スマートシティというコンセプトが注目され、世界的にもスマートシティの取り組みが拡大している。本市の特徴を生かし発展するための方策としてスマートシティの取り組みの可能性について伺う。

A 市長 現在、香川県高松市において観光と防災の分野にデータ活用をした先進的な街づくりが進められております。レンタルサイクルを活用したデータ収集活用で来訪者の位置情報を収集分析して観光資源の発掘につなげる取り組みや、水路に水位センサーを設置し災害に備える取り組みをしております。本市におきましても大変参考になる先進事例であり、より安心・安全で住みやすいまち、また来訪者にとって楽しく魅力のあるまちづくりに向け調査研究を進めてまいります。

質問事項

321 学校における働き方改革」の取り組みについて本市におけるスマートシティの取り組みについてかすみがうら市ホームページの改善について



田谷 文子 議員



Q イノシシの出没に対する対応について伺う

A 捕獲対象エリアは広がっており緊急的に対応しております

Q 上稲吉地区でもイノシシが出没しているとの声が寄せられ、農作物の被害や、子どもたちの通学路の安心安全が懸念されています。平地におけるイノシシ出没に対する対応について伺う。

A 都市産業部長 近年、イノシシの出没状況は増加傾向にあり、平地でも農作物の被害情報や目撃情報が寄せられ、有害鳥獣捕獲対象地区のエリアは年々広がっております。平成30年度は捕獲活動を千代田地区で4回、霞ヶ浦地区で2回実施する予定であり、農作物被害及び目撃情報が多数寄せられている地域は緊急的に対応するなど、個体数抑制ならびに農作物の被害軽減に努めているところでです。

Q スマートインターチェンジを整備することによる産業復興・地域の活性化・利便性の向上などの具体的な政策について伺う。

A 市長公室長 具体的な効果として、1点目に物流の効率化による地域の産業の活性化、2点目として居住者・来訪者の利便性の向上、3点目として国道6号線の渋滞緩和などが期待できるところです。本市の発展に大きな可能性をもたらすものでありますので、これからの調査研究してまいりたいと考えております。

質問事項

21 有害鳥獣捕獲事業の現状と課題及び今後の対応について坪井市長の今後の政策について



▲捕獲されたイノシシ (上佐谷)

古橋 智樹 議員



Q 市街地整備が進む中、近隣市との将来的整合、少子高齢化、公共施設の維持経費を踏まえ、市街化区域の都市計画税などの財源を後世のため長期的に検討する取り組みについて市の考えを伺う。

A 国庫補助や起債など有効な財源や民間資金の活用で対応したい

Q 後世のため財源を長期的に検討する取り組みについて市の考えを伺う

A 市長 本市では平成26年度に公共施設マネジメント基本計画を策定し、公共施設やインフラ施設の更新時期と更新費用についてシミュレーションを行っております。2040年代にはそれぞれの更新時期が集中する見通しとなり、40年間で総額900億円を超える試算も出ております。施設の更新には、国庫補助や起債など有効な財源や民間資金の活用などで対応したいと考えております。都市計画税につきましても今後議論の対象となると考えております。

Q かすみがうらは市は神立駅前の市街地整備によって、土浦市との連携でより防犯体制を整えなければならない。地域格差の解消などを検討する取り組みで事故を未然に防ぎ安全を追及するという点について本市の考えを伺う。

A 市民部長 土浦市では171自治会のうち168団体が防犯組織化がされており、本市では182自治会のうち28団体ではありますが、人口が密集している自治会ではおおむね防犯組織が結成され活動していただいております。地域の見守りや声かけが犯罪防止上有効であることが明らかとされており、近隣の動向を注視しつつ防犯組織の活動支援に取り組んでまいります。

質問事項

21 次世代へ遺す我が市現世代の責任について
近隣市防犯整備との比較について



矢口 龍人 議員



Q 神立駅も一部供用開始され、駅利用者の市民からエスカレーターを望む声を多く聞くようになった。神立駅自由通路整備にあたってエスカレーター設置の検討がされたか伺う。

A 都市産業部長 神立駅自由通路については土浦市が事業主体となっており、平成24年度の実施設計の際に建設コストや安全性を考慮し不採用とした経過があると聞いております。新たに設置する場合は工事のやり直しや建設コストが膨大になり設置は非常に難しいと聞いております。現在設置してあるエレベーターは待ち時間も少なく、駅前広場が完成するとタクシー乗降者スペースから近い距離にあり利便性が高くなると思われます。

Q 神立駅自由通路整備にあたってエスカレーターの設置検討をしたか伺う

Q 地域組織・ネットワークを生かした協力体制の構築について、現在の自治会・区長会・子ども会などの既存ネットワークを生かし、ごみ分別の現状課題など、市民が協力できる体制を整える計画の実施状況について伺う。

A 市民部長 今後の取り組みとしまして、昨年作成し全戸配布を行っております「みんなでごみゼロ大作戦」と称しましたパンフレットを用いた啓発活動を展開してまいりたいと考えております。さらに、今年度設置いたしますかすみがうら市廃棄物減量化推進審議会におきましてごみ減量及びリサイクルに特化した審議を行い、循環型社会の構築に向け推進してまいります。

質問事項

1 神立駅前周辺の整備で賑わいある街づくり構想について（坪井市長選挙公約）
2 ごみ処理基本計画の基本理念『みんなでごみゼロ大作戦！』から『豊かなめぐみ野 かすみがうら』環境負荷の少ない循環型社会の構築について



▲JR神立駅

議員 夫健 楽設



Q 市長等政治倫理条例制定について検討されたか伺う

A 旧霞ヶ浦町の例や前市長が提出して廃案となった案などを再確認いたしました

Q 市長等政治倫理条例制定14回目の質問。市民の権利として調査請求権を定める市長等政治倫理条例制定について、ご答弁の過去の例のひとつ平成25年に提案された内容の審議経過、あるいは弁護士に照会した内容についても検討をされたのか伺う。

A 市長 過去の例、旧霞ヶ浦町の政治倫理に関する条例や平成25年に前市長が議会提出して廃案となりました政治倫理条例案、県内の政治倫理条例などを再確認いたしました。詳細については調べてございません。

Q 霞ヶ浦南小学校放課後児童クラブにおける改善と霞ヶ浦地区児童館設立についての現状を伺う。

A 保健福祉部長 霞ヶ浦南小放課後児童クラブと保育所におきまして、毎月協議を行い、実際に利用する児童・生徒がよりよい環境で過ごせるような方策を今後も検討していきたいと思っております。霞ヶ浦地区の児童館設立につきましては、現在、旧穴倉小学校への機能移転のため空き施設となる予定の現霞ヶ浦保健センターの再利用について、公共施設等マネジメント基本計画を踏まえた中で、子育て支援事業や児童館全体のあり方も含めて検討を始めております。

質問事項

- 1 市長等特別職の政治倫理条例の制定について（前回答并「機運醸成を図る。過去の例を少し調べてみたい。」）
- 2 地区公民館とあゆみ祭りに関する要望書について
- 3 小中一貫教育を軸とした教育環境の整備ー霞ヶ浦南小学校放課後児童クラブ改善ーについて
- 4 霞ヶ浦地区道路及び公共交通行政について（協同病院への道路（田村沖宿線延伸道路）整備とバス路線、霞ヶ浦地区県道バス路線、穴倉玉里線整備について）



議員 文雄 佐藤



Q 現有施設（環境クリーンセンター）、かすみがうら市単独での運営は可能ではないか伺う

A コストと将来の安定という総合的判断により、現有施設の活用は考えておりません

Q 新治地方広域事務組合の環境クリーンセンター（焼却能力：日当り120トン（60トン×2炉））は現在、当市と旧八郷町及び旧新治村のごみ処理を行っている。今後、旧八郷町と旧新治村のごみ処理が不要となれば、当市だけの可燃ごみ量は日当り46トンであるから60トンの1炉で十分間に合う。当市単独で運営は可能ではないか。壊すのはもったいない。

A 市長 平成26年3月の精密機能検査報告書では「次期施設建設に着手すべき時期にきている」との総合所見が出ています。新治地方広域事務組合の構成市である土浦市は、清掃センターの長寿命化に着手し、石岡市と当市は共同で新広域ごみ処理施設建設を進めている状況であり、コストと将来の安定という総合的な判断の中、現有施設を現状のまま活用することはないと考えています。

Q 学校給食費の無料化を段階的にでも実施できないか伺う。

A 教育長 一部無料化も含めて検討している段階ではないが、財源の確保について十分精査した上で、今後全く検討しないというわけではないとご理解いただければと思います。

質問事項

- 1 新たなごみ処理施設建設について
- 2 教育・子育て支援について
- 3 市職員の定員適正化について
- 4 大阪北部地震及び西日本大雨洪水災害について



来栖 丈治 議員



Q 地域公共交通再編実施計画の見直しについて伺う

A JR神立駅を核としたバス路線とデマンドタクシー事業のあり方を見直すものです

Q 本市では交通弱者の移動手段確保のため、路線バスとデマンド型乗り合いタクシーなどで事業者の協力をいただきながら事業を行ってきた。平成30年3月に策定された地域公共交通再編実施計画では見直しを図り持続可能な交通体系を構築することとなっているがその概要について伺う。

A 市長 本市では、高齢者等の交通弱者の移動手段を確保するため、これまで路線バスやデマンド型乗り合いタクシーを両立させてまいりましたが、デマンド型乗り合いタクシーの利用実態や事業継続に伴う費用対効果が課題となっておりま。このことからJR神立駅を核としたバス路線とデマンド型乗り合いタクシー事業のあり方を見直して本市の実情に合った交通体系の構築を目指すものであります。

Q 国民健康保険の給付について外国人による出産一時金などの詐欺疑惑のテレビ報道があり、貴重な私たちの保険料が詐欺取られることはあってはならないと考える。国民健康保険の詐欺取防止に関する国との連携について伺う。

A 市民部長 本年1月から国民健康保険資格を取得した外国人に関して在留資格の本来活動がされていない可能性があると考えられたときは入国管理局に通知するとされたところですが、本市においては通知する案件は発生しておりません。国においても全国的な課題の一つとして、効果的な取り組み方法を模索しているところかと考えられます。

質問事項

- 1 地域住民の移動手段の向上について（地域公共交通再編実施計画によって住民生活は向上するのか）
- 2 国民健康保険の保険料上昇抑制政策について



インターネットで 本会議の生中継を 行っております

本会議の生中継をインターネットを通じて、スマートフォン、パソコン、タブレット端末でご覧いただけます。

本会議開催中は市議会ホームページの「議会中継」から、リアルタイムの中継がご覧いただけます。



（第3回定例会は延べ1100件のアクセス数がありました。）

▲市議会議会中継QRコード



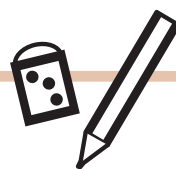
議会にタブレット 端末を導入しました

議会では資料のペーパーレス化、議会情報の伝達などを目的に平成30年6月より議員にタブレット端末を貸与し、試行的に運用を開始しております。

今後もさらなる議会運営の効率化を目指すとともに経費削減に努めてまいります。



▲タブレット端末を操作する議会だより編集特別委員会委員



- 8月●
 - 9日 議会運営委員会
 - 21日 平成30年第2回定例会石岡地方斎場組合
 - 22日 総務委員会
 - 28日 議会運営委員会
 - 31日 文教厚生委員会
- 9月●
 - 4日 議会運営委員会
 - 4日 全員協議会
 - 7日 平成30年第3回定例会
 - 7日 文教厚生委員会
 - 7日 一般会計決算審査特別委員会
 - 10日 特別会計・水道事業会計決算審査特別委員会
 - 10日 平成30年第3回定例会議案審査特別委員会
 - 19日 議会運営委員会
 - 20日 全員協議会
 - 20日 特別会計・水道事業会計決算審査特別委員会
 - 21日・25日・26日 一般会計決算審査特別委員会
 - 28日 文教厚生委員会

議会を傍聴して 市の動きを知りましょう!

本会議は、一般に公開されており、どなたでも自由に傍聴することができます。議会での議員の発言や、市長の考えなどを直接聞くことができます。第4回定例会は、11月20日(火)から開会予定となっております。お気軽にお越しください。



- 10月●
 - 3日 新治地方広域事務組合視察研修
 - 11日 総務委員会視察研修
 - 12日 議会だより編集特別委員会
 - 16日 茨城県南市議会議長会行政視察
 - 17日 産業建設委員会視察研修
 - 18日 総務委員会
 - 18日 平成30年第2回湖北環境衛生組合議会定例会
 - 19日 平成30年第2回新治地方広域事務組合議会定例会
 - 23日 茨城県市議会議長会定例会
 - 25日 議会だより編集特別委員会
 - 29日 湖北環境衛生組合議会管外行政調査

平成30年第3回定例会では、延べ**80名**の方が本会議を傍聴されました。



編集後記

えはもちろんのこと、コミュニティ単位で臨めるようノウハウを共有することが大切です。このことから、当市では防災をテーマに市政懇談会を行なっております。市民の皆さまも、災害に対する備えづくりを一緒に考えてみませんか?

議会だより編集委員会副委員長 田谷 文子



意見書の提出権とは?

国会または関係行政庁に対し、議会が市の公益に関する事件について意見書を提出する権限のことをいう。(地方自治法第99条)

市の事務については議会の有する条例制定権や予算審議権を通じて執行機関に対する監視的権限を行使することにより議会の意見を十分反映させることが可能である。しかし市の権限に属しない国政事務や他団体の事務については、自ら適切に処理する方法はない。さらに市の事務であっても現在の制度やその運用によっては適切に処理できない場合もある。そこで、このような場合に対処するために意見書提出権が与えられているものである。

(参考) 地方議会運営辞典

ご意見をお寄せ下さい